

# としょかんつうしん 図書館通信



令和4年11月  
石川県立盲学校図書室

2022 どくしょしゅうかん 読書週間

いっさつ  
「この一冊に、ありがとう」

あき ふか 秋が深まり、よる 夜が、なが より長くなってきました。

すこ はだざむ 少し肌寒く、あたま さ 頭が冴えて、どくしょ 読書にぴったりです。

そこで、このきせつ 季節にどくしょしゅうかん 読書週間があります。今年の

テーマは、「このいっさつ 一冊に、ありがとう」です。

どくしょ 読書は、ほん さくしゃ 本の作者とのたいわ 対話です。せんねんまえ 千年前の人と

も、がいこく ひと 外国の人とも、ほん つう 本を通じてたいわ 対話ができます。

そして、しら 知らなかったことをおし 教えてもらえたり、

げんき 元気をもらえたりします。みなさんも、そんなほん 本

に出会って、「ありがとう」とい 言いたいですね。



2022・第76回 読書週間

10/27～11/9

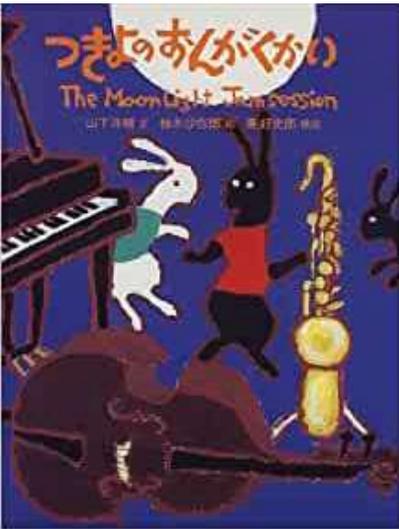
この一冊に、ありがとう

こんげつ おんがく ほん しょうかい かぜ  
今月は、「音楽の本」を紹介します。風邪をひか

ないように <sup>あたた</sup>暖かくして <sup>どくしょ たの</sup>読書を楽しみましょう。

## ☆ 『つきよの おんがくかい』 ☆

やましたようすけ ほか  
山下洋輔、他



まんげつ ひ やま  
満月の日、こうちゃんが、山に  
のぼると、むこうから、クマが  
ピアノをかついでやってきました。  
そこへ、ウマがベースをもってきて、  
ネコがドラムをもってきました。

さらに、イヌがサックスをもってきて...

ジャズピアニストの <sup>やましたようすけ</sup>山下洋輔さんの <sup>えほん</sup>絵本です。

(<sup>けんりつとしょかん</sup>県立図書館 <sup>かりいれとしょ</sup>借入図書。利用は <sup>りよう</sup>11月 <sup>がつ</sup>30日 <sup>にち</sup>まで。)

## ☆ 『ブレーメンの おんがくたい』 ☆

どうわ  
グリム童話



ロバ、イヌ、ネコ、ニワトリ。  
<sup>じつ</sup>実はブレーメンには <sup>い</sup>行っていない  
って、<sup>し</sup>知ってましたか？

# ☆ 『セロ弾きのゴーシュ』 ☆

みやざわけんじ  
宮沢賢治



いつも楽長<sup>がくちょう</sup>さんに叱<sup>しか</sup>られている  
ゴーシュのところに、いろいろな  
動物<sup>どうぶつ</sup>が、セロを弾<sup>ひ</sup>いてもらいに  
やってきます。するとゴーシュは  
しらないうちに...

# ☆ 『のぶカンタービレ!』 ☆

つじい  
辻井いつ子



「あきらめなければ、

かみさま ほほえ  
神様は微笑<sup>ほほえ</sup>んでくれるんです。」

ぜんもう つじいのぶゆき  
全盲<sup>ぜんもう</sup>のピアニスト辻井伸行<sup>つじいのぶゆき</sup>さんの

かあさま かほん つじい  
お母<sup>かあさま</sup>様が書<sup>か</sup>かれた本<sup>ほん</sup>です。辻井<sup>つじい</sup>さん

えんそう き  
の演奏<sup>えんそう</sup>を聴<sup>き</sup>きながら、どうぞ。

ほか おんがく かん えほん しょうせつ あつ  
他にも、音楽<sup>おんがく</sup>に関する絵本<sup>かん</sup>や小説<sup>えほん</sup>などを集めて

としょじつ つく りよう  
図書室<sup>としょじつ</sup>にコーナーを作<sup>つく</sup>りましたので、ぜひご利用

ください。

★ 11月<sup>がつ う</sup>生まれの作家と作品★

★ ミハヤエル・エンデ

(1929年<sup>ねん</sup>11月<sup>がつ</sup>12日<sup>にち</sup> ドイツ)

『モモ』、『はてしない物語』<sup>ものがたり</sup> 等<sup>など</sup>

ゆうめい せかいてきじどうぶんがくさっか  
で有名な世界的児童文学作家。

さくひん かっこく ほんやく えいが  
作品は、各国で翻訳され、映画

や<sup>ぶたい</sup>舞台にもなっています。

★ ルシー モード  
L・M・モンゴメリ

(1874年<sup>ねん</sup>11月<sup>がつ</sup>30日<sup>にち</sup> カナダ)

あかげ ゆうめい  
『赤毛のアン』で有名ですね。

シリーズは、<sup>にほん</sup>日本でも<sup>なんにん</sup>何人にも

<sup>ほんやく</sup>翻訳されています。アニメで見た<sup>み</sup>

<sup>ひと</sup>人も、たくさんいるのではないで

しょうか。

かなざわししゅっしん いずみきょうか がつ う  
金沢市出身の ★ 泉鏡花 も 11月生まれです。

(1873年<sup>ねん</sup>11月<sup>がつ</sup>4日<sup>か</sup> かなざわししもしんちょう  
金沢市下新町)